

令和6年度 中核機能強化加算の算定に当たる「地域の障害児に対する支援体制の状況及び中核機能としての体制の確保に関する取り組みの実施状況について

社会福祉法人 あづみの森 児童発達支援センター向島あづみ
(児童発達支援事業・放課後等デイサービス)

基本要件

1	市町及び地域の関係機関との連携体制を確保しているか	○自立支援協議会（各部会を含む）等、年間20回参加し、連携を図っている。 ・地域の社会協議会の中の研修交流会（おのまる会議in向島）に参加し、地域資源に活かせるよう連携を図っている。 ・自立支援協議会児童部会学童グループのリーダーを受託。年間活動の立案と実施を行う。
2	専門的な発達支援及び家族支援を提供する体制を確保しているか	○放課後等デイサービスとの連携 ・放課後等デイサービスへの連携を図り、児童発達支援事業からスムーズに移行できるように取り組んでいる。 ○保育所等訪問支援の実施件数 小学校21施設・契約数43件 訪問し、学校・保護者の方と情報共有をし、支援方法についてのアドバイスを行っている。 ○特別支援学校しまなみ分校との支援会議を実施。2件/年 ○家族支援 ・主に専門職による家族の方からの相談に対応できる体制を確保している。
3	地域の障害児通所支援事業所との連携体制を確保しているか	○事業所が参加できる研修会の開催 ・著明な方を講師に迎え、フォーラムを年4回開催し、保護者・事業所や関係機関・地域の保育所や認定こども園・小学校へも参加を呼び掛けた。 ○事業所に対しての助言・援助 ・児童発達支援事業を申請中の事業所の職員の実施研修を年3回行った。
4	インクルージョンの推進体制を確保しているか	○地域の保育所や認定こども園に出向き、相談対象児の特性や関りについての相談にのりアドバイスを行っている。 施設3か所 対象児8名 ○保育所等訪問と連携し放デイ利用児童の学校での支援について学校と共有する体制を整えている。
5	相談機能を果たす体制の確保	障害児相談支援事業所との連携 ・情報共有を行い、スムーズに連携を行うことが出来るよう体制を整えている。

6	基本要件に関するとりくみの状況について1年に1回以上公表しているか	R7年4月に公表予定
7	自己評価の項目について、外部の者による評価を1回以上受けているか	○2月にホームページにて公表 全体に高評価を得ており適切な療育を提供されていると思います。資質向上のための研修を行い、児の個別支援に必要な職員間の情報提供やプログラムの適宜検討が行われる等、良質な療育を提供する姿勢がうかがわれます。
8	従事者に対する年間の研修計画を作成し、当該計画に従い1年に1回以上研修を実施しているか	・年間計画に従い全従事者が出来るように配慮している。 対面・ZOOMの活用等 研修内容：専門職（公認心理師・言語聴覚士）による研修 身体拘束・虐待防止研修